

## 人工膝関節単顆置換術(UKA)

変形性膝関節症などの場合、人工膝関節置換術が行われますが、膝関節の片側だけが損傷している人などについては低侵襲治療の人工膝関節単顆置換術が選択されることが少なくありません。靭帯を温存できる可能性が高いため、術後は従来の膝と同じ自然な動きができると期待されています。

病院最前線2018より転載



# 医療法人社団三慈会 釧路三慈会病院

## MIS (最小侵襲手術) を常に心がけ 人工膝関節部分置換術で実績を上げる

当院の人工膝関節置換術では、全置換術と人工膝関節単顆置換術（部分置換術）を行っています。症状が末期の場合は、全置換術の適応になりますが、靭帯を温存できる場合や極度の内反変形を生じていない場合などでは、部分置換術を行っています。

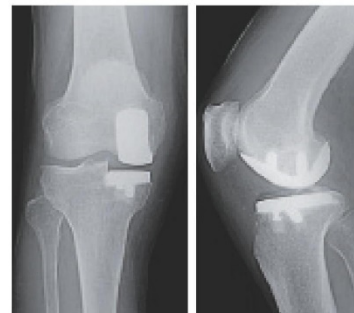
手術にあたっては、MIS（最小侵襲手術）を心がけ、皮膚切開を最小限にして、筋肉には一切切開を加えません。

部分置換術の手術にかかる時間は約40分です。片側置換術については、2～3週間程度の入院で済み、早期の社会復帰が可能になります。



副院長 **西池 修**

内視鏡・人工関節センター長  
日本整形外科学会認定  
整形外科専門医



釧路市幣舞町4-30

【診察時間】 平日9:00～12:00 / 14:00～17:00

【休診日】 日、祝

【病床数】 126床

<http://www.sanjikai.net/>

釧路三慈会病院



☎0154-41-2299

